

アンケート調査へのご協力をお願い

謹啓 中秋の候、先生におかれましてはご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。さてこのたび、日本産婦人科・新生児血液学会では、学術研究事業として「わが国における産科領域の産科 DIC に関する全国調査」をさせていただくことになりました。

わが国の母体死亡の原因の第1位が産科的危機的出血(23%)、第3位が羊水塞栓症と報告されており、未だに母体死亡の回避には産科 DIC の管理が重要です。

そこで、わが国で分娩を管理している全施設(1次施設、2次施設、3次施設の全て)における産科 DIC の管理の現状を後方視的に全国調査することになりました。この結果は、「産科 DIC スコア」の改定ならびに「産科 DIC における診療指針(仮)」を作成する際の基礎データとさせていただきます。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、周産期医療発展のためにアンケート調査へのご協力をお願いいたしたく、ご高配いただきますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

なお、本研究は北海道大学病院の倫理委員会の承認のもとで行います(臨床研究番号:自 018-280)。

今回は1次調査ですが、産科 DIC(産科 DIC スコアが13点以上かつ検査項目が2点以上)の症例に関する個票調査(2次調査)にご協力いただけますご施設には、後日改めましてお願い申し上げます。

また、2次調査にご協力いただく際に貴施設での倫理委員会の承認が必要で、倫理委員会への提出のために研究計画書などの書類が必要な場合にはお手数ですがご連絡ください。

末筆ではございますが、先生の今後益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。 謹白

1次調査回答

締め切り: 平成31年4月23日火曜日必着 令和元年5月15日水曜日必着

送り先: Fax:011-706-7711 または E-mail: mmamoru@med.hokudai.ac.jp

平成31年4月吉日

日本産婦人科・新生児血液学会

理事長 安達 知子

編集委員長 板倉 敦夫

アドバイザー 小林 隆夫 (同学会元理事長)

研究事務局 担当 森川 守 (同学会幹事長)

北海道大学大学院医学研究院 専門医学系部門 生殖・発達医学分野 産婦人科学教室

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目

電話:011-706-5941/ Fax:011-706-7711

E-mail mmamoru@med.hokudai.ac.jp